

さっぽろまちづくり スマイル企業活動レポート 2022

地域のまちづくりに貢献する企業をご紹介します。



お問い合わせ先

札幌市市民文化局市民自治推進室 市民活動促進担当課 CSR担当係
【TEL】011-211-2964 【E-mail】csr_info@city.sapporo.jp
【HP】<https://www.city.sapporo.jp/shimin/support/csr/smile/>

さっぽろスマイル企業 検索



各区の地域コミュニティに関する取組については
各区地域振興課またはまちづくりセンターへお問い合わせください。

各区役所 地域振興課

- 中央区 TEL/205-3221 ●北区 TEL/757-2407 ●東区 TEL/741-2429 ●白石区 TEL/861-2422
- 厚別区 TEL/895-2442 ●豊平区 TEL/822-2427 ●清田区 TEL/889-2024 ●南区 TEL/582-4723
- 西区 TEL/641-6926 ●手稲区 TEL/681-2445

マチトモNavi <https://www3.city.sapporo.jp/shimin/shinko/>

※「マチトモNavi」から地域等を検索すると該当地域の「まちづくりセンター」が表示されます。



さっぽろ市
01-D02-23-187
R5-1-42

発行/2023年3月



札幌市市民文化局
市民自治推進室 市民活動促進担当課

contents

もくじ

はじめに	1
さっぽろまちづくり スマイル企業とは？	1
こんな企業が対象になります こんな活動が対象になります	2

認定企業紹介

北海道道路産業株式会社	3
オムロンフィールドエンジニ アリング北海道株式会社	5
株式会社 HYK	7
登録～認定・表彰までの流れ	9
よくある質問	10

ゴールド企業紹介

ムトウ建設工業株式会社	11
-------------	----

シルバー企業紹介

岩田地崎建設株式会社	13
イオン北海道株式会社	15

市民文化局長表彰

SOMPOひまわり生命保険 株式会社 北海道統括部	17
安田興業株式会社	18
株式会社セブン-イレブン・ ジャパン 北海道ゾーン	18
マルミプラス株式会社	19
株式会社大庭組	19
株式会社丸竹竹田組	20
秋津道路株式会社	20
これまでの表彰企業	21
認定企業一覧	22

はじめに

近年、少子高齢化や核家族化など社会情勢が大きく変化する中で、札幌市の人口は、今後、減少していくことが見込まれています。こうした時代を迎えるにあたり、誰もが安心して暮らしていけるまちを実現するためには、企業のみならず、地域に根ざした積極的なまちづくり活動が期待されています。

札幌市では、こうした取組を支援するため、地域に根ざしたまちづくり活動に積極的に取り組む企業を「さっぽろまちづくりスマイル企業」(以下、「スマイル企業」)として認定する「さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度」を令和元年7月から実施しています。

スマイル企業の活動を広く知っていただくことで、地域のみならず、つながりが深まるとともに、より多くの企業の方々が地域の一員として、まちづくり活動へ参加するきっかけとなれば幸いです。

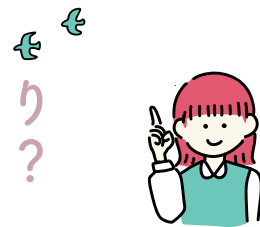
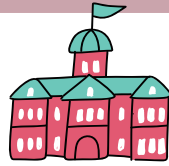
さっぽろまちづくり スマイル企業とは？

札幌市のまちづくり活動に
積極的に取り組む企業を認定します！！

札幌市では、一年度間に一定基準の地域のまちづくり活動に積極的にご協力いただいている企業を「さっぽろまちづくりスマイル企業」として認定しています(認定基準等の制度の概要はP.2、P.9、P.10参照)。

本制度により、スマイル企業として認定されると、認定企業のまちづくり活動を札幌市公式ホームページで周知するほか、認定証や企業のPRに利用可能な認定マークの付与、活動実績に応じた各種表彰を行っています。

まずは、地域と顔の見える関係づくりから始めませんか？



認定マーク



こんな企業が対象になります

以下の条件を満たす企業又は事業所が対象です。

- 1 営利を目的とした企業又は当該企業を構成員とする営利を目的とした任意団体、協同組合。
- 2 札幌市内に所在する企業又は事業所(本社が札幌市になくても可)。
※本社(支社)もしくは事業所単位のどちらかでお申込みください。(両方の申込みはできません)
- 3 札幌市内で継続して1年以上の事業の実績があること。
- 4 市税、法人税並びに消費税及び地方消費税を滞納していないこと。



次に該当する企業又は事業者は、登録の対象となりません

- 法令などに抵触する恐れのあるもの。
- 公序良俗に反する恐れのあるもの。
- 政治性、宗教性があるもの。
- 民事再生法及び会社更生法による再生または更正の手続き中のもの。
- 事業に関して法令に違反し、国又は地方公共団体から行政処分を受け、当該処分が解除されていない企業。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条2号に規定する暴力団又は札幌市暴力団の排除の推進に関する条例(平成25年条例第6号)第7条第1項に規定する暴力団関係事業者。
- 本市が登録しないことが適切と認めるもの。

こんな活動が対象になります

営利を主な目的としない企業の公益的な活動のうち、地域のまちづくりに関する活動が対象です。

- 1 札幌市が実施する制度や取組、イベントへの連携・協力・寄付・協賛。
- 2 町内会や地域の実行委員会、札幌市が中心となっている組織委員会等が実施する取組やイベントへの連携・協力・寄付・協賛。
- 3 上記1、2以外の企業が独自に取り組む活動については、営利と関係せず地域に直接貢献したと社会的に認められる活動。
(札幌市内で行なわれ、札幌市民の参加・利用実績がある活動が対象です)

項目	活動例
①地域コミュニティ	地域コミュニティや地域のまちづくり活動への積極参加やイベント等への寄付・協賛、地域活動を行う場の提供、福祉除雪等の除雪ボランティア等
②防犯・防災・安全	防犯活動、消費者トラブルの未然防止に関する活動、交通安全運動、冬の砂まき・消火栓除雪、消防や防災に関する活動、これらの分野にかかるイベント等への協力・寄付・協賛等
③環境	ゴミ拾い、植花・維持管理、エコ活動、環境に関するイベント等への協力・寄付・協賛等
④子ども・子育て	子育て支援に関する活動、職場体験受入、学校へ講師派遣、虐待防止に関する活動、子ども・子育てに関するイベント等への協力・寄付・協賛等
⑤健康・福祉	高齢者や障がい者に関する見守りや社会福祉に関する活動、健康増進・食育に関する取組、これらの分野にかかるイベントやセミナーへの協力・寄付・協賛等
⑥産業・文化・活力	スポーツ・文化の振興、シティプロモート、産業振興に関する活動、ワークライフバランスや男女共同参画等に関する活動、これらの分野にかかるイベント等への協力・寄付・協賛等
⑦広報協力	パンフレット配架やポスター掲示等の広報協力
⑧その他	①～⑦以外に地域に貢献したと社会的に認められる社会貢献活動

具体的な活動例についてはさっぽろまちづくりスマイル企業認定制度のホームページをご覧ください。

[さっぽろスマイル企業](#) [検索](#)

★札幌市が実施する制度や取組のうち、助成金の交付や企業の採用に関する取組など、企業の本来的な活動を支援するための制度・取組への連携・協力は、本制度で認定する活動の対象外です。

地域との繋がりを大切に 安心して暮らせる まちづくり



北海道道路産業株式会社

住所 札幌市北区新川西1条1丁目1番30号

業種 建設業 設立 昭和50年8月

従業員数 16名 認定 2021年4月

URL <https://www.dousan-tosa.com>



代表取締役 藤巻 俊一 さん

当社だからこそできる活動を

北海道道路産業株式会社は、交通安全には欠かせない道路区画線工事を主業としています。従業員数16名と決して大きな企業ではありませんが、地域の皆さんとのコミュニケーションを大切にしながら「区役所やまちづくりセンターの駐車場のライン引き」や「防犯・不法投棄パトロール」、「福祉除雪ボランティア」など、自分たちだからこそできる活動を長年コツコツと続けています。

技術を活かした区画線補修

北海道道路産業株式会社では、道路区画線工事で培ってきた技術を活かし、平成29年から区役所やまちづくりセンターなど公共施設の駐車場のライン引きをボランティアで行っています。「ラインがなかったり薄くなった駐車場は、車両が無秩序に置かれるだけでなく、交通整理が行われず大変危険です。事故撲滅のために自分たちで何かできないかという思いで始めました。」と語る代表取締役の藤巻さん。一方通行の出口に矢印線を施工することで逆走を防ぐなど、事故防止対策に積極的に取り組んでいます。実際に、利用者からは「安心して使いやすくなった」と喜びの声が届いているそうです。「自分のため 会社のため 社会の



「ライン引き」で事故なく安全に使える駐車場に



地下鉄駅入口周辺の砂まきで転倒防止

ために知恵を出し汗を流そう」の社是のもとに、自分たちだからこそできる活動、自分たちにはできない活動で、事故がなく安心して暮らせるまちを目指しています。

区画線補修と並行して、冬場は除雪や砂まきのボランティアにも活発に取り組んでいます。今年も福祉除雪地域協力員に登録し、高齢者世帯の除雪や地下鉄出入口周辺の凍結した路面への砂まきを行いました。この活動は、スマイル企業認定制度に登録する前から、5年以上にわたって続けています。

これからも地域の皆さんとのコミュニケーションを大切に、技術を活かした活動に取り組んでいきます。



防犯・不法投棄パトロールで安心なまち

道路区画線工事という事業の特性上、街中を巡回することが多いため、その機会を活かして地域パトロールをしています。「札幌市地域安全サポーターズ」に登録し、営業車両にパトロールステッカーを貼って不審者や不審車両がないかパトロールを実施。幸い、現在まで実際に通報した事例はありませんが、「パトロールステッカーが犯罪を未然に防いでいたら嬉しい」と藤巻さん。今後も、これまで続けてきた活動を大切にしながら、より地域に貢献できるような活動をしていきたいと語ってくれました。



パトロールステッカーで安心して暮らせるまちへ

地域の皆さまからの 感謝の言葉を励みに 頼りにされる企業へ



OMRON

オムロンフィールドエンジニアリング
北海道株式会社

住所 札幌市中央区北3条西1丁目1番地
サンメモリア6階

業種 学術研究、専門・
技術サービス業

設立 昭和50年11月

従業員数 90名

認定 2021年5月

URL <https://www.omron-fe.co.jp/hokkaido/index.html>

誰もが暮らしやすいまちを目指して

オムロングループの社憲「われわれの働きでわれわれの生活を向上しよりよい社会をつくりましょう」の精神のもと、「人々の健康や安心・安全なよりよい社会」をビジョンに掲げています。このビジョンの実現のため、北海道に根ざした企業として、「さっぽろエコメンバー」や「札幌市地域安全サポーターズ」への登録を通して、環境美化活動や環境保護活動に積極的に取り組むほか、多くの企業と協力してAI機能を駆使した振り込め詐欺防止にも挑戦しています。

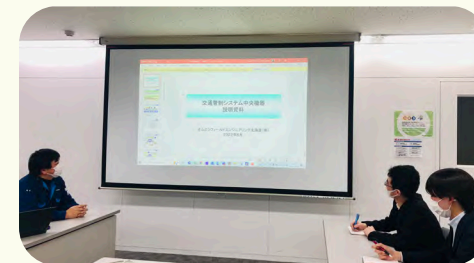


エンジニアリング サポート課 三浦 香菜子さん

子どもたちの興味のきっかけを作る職場体験

子どもたちに社会インフラの事業に興味を持ってもらい、ゆくゆくは技術者育成につなげていくことが未来のよりよいまちづくりには不可欠と考え、道内の工業高校、高等専門学校を中心に、職場体験、見学受け入れの活動を6、7年前から毎年積極的に行っています。

職場体験では、自動改札機や券売機などの駅務機器やATM、交通信号機など、普段当たり前になっている機器の構造についての説明や、製造業での画像検査装置や省力化を支援しているオムロン製ロボットなどの技術解説、オムロンの若手社員との交流などを実施。単にオムロンの商品や



職場体験では様々な機器の構造について丁寧に説明



オムロンの技術力を活かした省力化支援ロボット

サービスを知ってもらうだけでなく、地域の人々の安全や安心・快適な暮らしについて深く考えるきっかけを作っています。

実際に参加した学生からは、「機械の裏側や、構造を知ることができて楽しかった」「オムロン製のロボットに触れられて、学校ではできない体験ができた」などの声が寄せられ、嬉しく思うだけでなく、社会インフラに興味を持ってもらうという点で確かな手応えを感じています。実際に、職場体験に参加した学生がオムロンに入社した事例もあり、より住みやすいまちの実現のためにも積極的に取り組んでいきたい活動です。



多角的に環境問題に取り組む

「中央区道路環境美化活動（アダプト・プログラム）」への参加や、「さっぽろエコメンバー」への登録、エネルギーマネジメント事業など、SDGsに向けた環境保護活動にも大切に取り組んでいます。特に、事業所周辺での清掃活動中には、地域の方から「きれいにしてくれてありがとう」、「良い取り組みだね」と声をかけていただくこともあり、さらに気持ちの良いまちづくり活動をしていこうとモチベーションアップにつながりました。また今後は、環境保護だけでなく、非常時にも備えられるよう、太陽光発電パネルや蓄電池などの普及にも力を入れていこうと考えています。



社員みんなで事業所周辺の清掃活動に取り組んでいます

背伸びをせず 自分たちができる活動を 一つずつ積み重ねる



いいこと思いついた。
〜札幌マドレーヌ本舗〜
マドマドレ

株式会社 HYK

住所 札幌市清田区里塚 2条 6丁目 1-3
業種 医療・福祉 設立 平成 23年 3月
従業員数 3名 認定 2022年 3月
URL <https://www.madamadore.com/>

小規模企業でもできることを示したい

清田区で「札幌マドレーヌ本舗マドマドレ」と「就労継続支援 B 型事業所 ベジタブル」を運営している株式会社 HYK。「障がいのある方でも地域の役に立てる」をモットーに、「コバズボルの作成」や「こども食堂への寄付」、「産学連携授業を通じた人材育成」など独自の活動を幅広く行っています。「規模が小さい会社だとしても、小さな活動の一つ一つ積み重ねていくことがよりよいまちづくりの一歩になる」という思いを大切に、出来ることを少しずつ積み重ね、ゴールド企業を目指しています。



代表取締役 上保木 聡志 さん

人材育成で「自分たちでもできる」を伝える

HYKでは、札幌国際大学短期大学や札幌商工会議所附属専門学校などの教育機関と提携し、次世代を担う人材育成に力を入れています。代表的な活動が、札幌国際大学短期大学総合生活キャリア学科との「食育プロジェクト2022」です。学生が主体となって開発した商品を実際に販売するだけでなく、売り上げの一部を清田区役所へ寄付することができました。「食育プロジェクト2022」は前年に、「食品ロスや福祉について、地元の企業がどんな取り組みをしているか学生に伝えたい」と学校側から提案があり受け入れたところ、双方から一緒にもっと学びたいという声が上がっ



学生が主体となって開発したマドレーヌ

たことから始まりました。実際にこのプロジェクトに参加した学生には、「社会貢献は難しいイメージがあるが、実は自分たちの身近なところで簡単にできるんだよ」ということを伝える良い機会になりました。

「様々な学校と提携した人材育成は、単発ではなく、これから先も長く続けていきたい」と、代表取締役の上保木さん。「このプロジェクトを通して、今すぐ、もしくは卒業したらすぐ社会の役に立つ人間になってほしい、というわけではなく、何年か経って自分が子どもを教育する立場になったときに、この経験を子どもたちに語るができる人材を育成したい」と話しました。



「楽しかった」だけでは終わらないプロジェクトに



柔軟な発想で様々な活動にチャレンジ

代表取締役である上保木さんが自ら情報収集し、「これならできそうだな」と思った活動にどんどん取り組むことで、障がいをもつ方でもできるまちづくり活動を実現しています。その一つが「コバズボルの作成」です。凍結した道路での転倒防止に欠かせない砂をペットボトルに詰め、よりまきやすい形にすることで市民の皆様の安全につながっています。

また、コロナ禍でも障がいのある方が働けるよう、テレワークとして自宅で作成した紙袋を制作してもらい、店頭で使用した枚数に応じた金額を清田区の成人の日行事に寄付する計画など、ユニークな活動にも挑戦しています。



スノーキャンドル祭りなど地域一丸のイベントにも積極的に参加

登録～認定・表彰までの流れ



認定は年度ごとに行います。翌年度も登録・認定・表彰を希望する場合は、更新手続きと実績報告が必要です。

1 登録申込

2年目以降は更新手続

- 登録申込は活動を行う年度の3月末まで受付します。
- ご登録いただいた企業名は札幌市ホームページに掲載します。
- ご登録いただいた内容は札幌市役所・各区役所・まちづくりセンター内で共有させていただきます。

2 まちづくり活動への参加・協力

各年度毎(4月～3月)

- 札幌市のまちづくり活動へ参加・協力ください。
- ご登録いただいた内容に基づき、札幌市役所・各区役所・まちづくりセンターから参加・協力の依頼をする場合があります

3 活動内容の報告

随時～翌年度4月末まで

- 活動報告書をご提出ください(別途活動状況がわかる書類を提出していただく場合もあります)。
- ご報告いただく活動は、当該年度のものであれば登録申込前の活動も対象となります。

4 認定

認定期間は翌年度3月末まで

- 活動報告書に基づき、「さっぽろまちづくりスマイル企業」としての基準を満たしたと検討委員会にて認められた場合は、随時認定いたします。
- 認定期間は活動を行った年度の翌年度3月末までです。
(例)2022年度(2022年4月～2023年3月)に活動した場合、2023年度末(2024年3月末)までの認定となります。
- 各企業の活動状況は随時札幌市ホームページで紹介します。

5 表彰及び認定ランクの付与

- 検討委員会にて表彰及び認定ランクの付与対象企業を決定します。
- 認定ランク(ゴールド企業またはシルバー企業)は付与した年度を含め3年度末までが有効期間です。
(例)2024年度に付与された場合、2026年度末(2027年3月末)まで有効
- 有効期間が経過した後においても活動状況に応じて再度認定ランクを付与します。



さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度ホームページ

<https://www.city.sapporo.jp/shimin/support/csr/smile/>

さっぽろスマイル企業 検索



よくある質問



どれくらい活動したら認定される?

従業員数(パート・アルバイト含む)によって認定となる基準が異なります。

従業員数	認定基準	必須条件
100人以上	年間7活動以上	区役所や町内会等の地域の団体と連携した活動については、寄付・協賛以外の活動に2つ以上ご参加ください。
100人未満	年間5活動以上	

※従業員数は、申込みいただいた単位(本社(支社)もしくは事業所)における札幌市内の人数が適用になります。
※認定の基準は上記のとおりですが、検討委員会にて活動内容を総合的に判断し、認定の可否を決定します。



認定を受けるメリットは?



- 1 認定証・認定マークを付与します。(認定バッジもご購入いただけます)
- 2 札幌市ホームページ等で認定企業として活動実績を広報します。
- 3 まちづくり活動に特に積極的に取り組んでおり、その功績が顕著で他の模範と認められる企業には表彰を行います。表彰を受けた企業へは **ゴールド企業** **シルバー企業** として認定ランクを付与します。



がんばれば表彰される?

札幌市のまちづくり活動に特に積極的に取り組んでおり、その功績が顕著で他の模範と認められる企業に対して表彰を行います(希望企業のみ)。表彰については、活動の内容や回数等を基に検討委員会により決定します。

表彰	認定ランク	1年間に実施する活動の目安		実施期間
		従業員数100人以上	従業員数100人未満	
市長表彰	ゴールド企業	年間60活動程度	年間40活動程度	3年以上継続
	シルバー企業	年間30活動程度	年間20活動程度	
市民文化局長表彰	-	年間15活動程度	年間10活動程度	

次のページから2022年度の表彰企業をご紹介します

市長表彰
ゴールド
企業

地元・白石を中心に 地域に根ざした活動を コツコツと



ムトウ建設工業株式会社

住所 札幌市白石区本郷通13丁目南4番27号
業種 建設業 設立 昭和48年12月
従業員数 18名 認定 2019年9月
URL <http://mutoh-kk.com/>



代表取締役 武藤 征一 さん

地元へ恩返し の気持ちで続けています

白石区で創業して今年でちょうど50年、「札幌のまちづくりは私たちが担っている」という信念のもと、創業から10年経った頃から地域貢献活動を続けてきました。環境美化活動や福祉除雪、町内会への寄付など幅広いテーマにコツコツ取り組んでいます。

近年は、当社の活動を見た町内会の方々が率先して清掃活動や災害への備えをされるようになり、まちづくりの輪の広がりを少しずつ実感しています。



長年にわたって白石区を中心にまちづくりに取り組んできた武藤さん

生き生きとしたまちを目指して

ムトウ建設工業株式会社が、「創業以来お世話になってきた白石区に恩返しと、未来を担う子どもたちの健全な育成に役立ちたい」という思いから取り組んできた代表的な活動が「南郷13清掃隊」。白石区まち美化プログラムに10年前から参加し、近隣の企業とも協力しながら駅周辺の清掃活動を毎月行っています。年々ゴミの量が目に見えて減っており、「『地域が喜んでくれる』活動だと感じる」と代表取締役の武藤さんは語りました。その他にも、民間企業とも協力して行う福祉除雪や、小中学校の各種活動への寄付、「災害そなえ小屋」の設置など、ムトウ建設工業のまちづくり活動は非常に多岐にわたります。



南郷13清掃隊が地域の綺麗を守ります



白石区の歴史が詳細にわかる記録誌(上)と子どもたちの作品がまとめられた「ななかまど」(下)

また、「白石区ふるさと会での活動も大切なまちづくりの一つです」と語る武藤さん。自らが会長となり、「白石区郷土館」の開設や白石命名150年の記録誌(全4巻)の刊行など、白石区の魅力を後世にまで伝えるための活動にも取り組んでいます。「地域の歴史に触れることで、より地域に愛着を持ってもらえる」と話しました。

近年は、白石区の小中学校の児童・生徒たちの作品を集めた冊子「ななかまど」の発行にも力を入れ、子どもたちが生き生きと楽しく成長できるまちを目指し、地域に根ざした活動を続けています。

check!

「災害そなえ小屋」でもしもの時も安心

「災害そなえ小屋」とは、大震災など万が一の時にそなえて発電機や食料品、水、スマホの充電器など必要なものを備蓄した小型の倉庫です。当社では、4年前に起こった北海道胆振東部地震以前から「災害そなえ小屋」を工事現場に積極的に設置し、災害に備える活動を続けてきました。近年は、町内会側から設置したいという声も上がり、地域住民に向けた防災品の取扱についての説明会では、熱心に聞いている姿も見られるそう。公園にも置くことができるようになり、「地域全体で災害に備えようという雰囲気が広がっている」と武藤さんは語りました。



防災用品等を備えた「災害そなえ小屋」

市長表彰
シルバー
企業

安全で豊かなまちと 希望を未来に繋げる 誇りある建設業を



岩田地崎建設株式会社

住所 札幌市中央区北2条東17丁目2番地

業種 建設業 設立 昭和20年(創業大正11年)

従業員数 795名 認定 2020年7月

URL <https://www.iwatachizaki.jp>

札幌で生まれ100周年、 これまでもこれからも

「安心で豊かな社会環境づくりに貢献する」をミッションに掲げる岩田地崎建設株式会社。1922年の札幌村での創業から、100周年を迎えました。これまでも行ってきた、清掃活動や交通安全街頭啓発など様々なまちづくりの取り組みに加え、創業100周年記念事業と称して「緑の森林プロジェクト」や「まち未来コンテスト」など新たな事業にも挑戦しています。150年、200年、そしてその先の未来を見据えたまちづくりで豊かな未来の創造を目指します。



取締役専務執行役員
管理本部長 若栗 伸夫 さん



1922年の創業から100周年を迎えました

未来を担う子どもたちの想像力を育む取り組み

子どもたちに建設業を通してまちづくりに興味を持ってもらうことが、札幌ひいては北海道の発展には欠かせないことだと考え、幅広い活動を行っています。その一つが小学生向けおしごと体験イベントへのブース出展です。ドローン操作体験や重機シミュレーション、計測機器の使用体験など各イベントに合わせた出展をすることで、子どもたちに建設業やまちづくりへの理解や興味を深めてもらいました。また、現場見学会も積極的に開催し、実際の現場を肌で感じてもらう機会も大切にしています。



「おしごと体験」でまちづくりに興味を

100周年を迎えた2022年は、記念事業として「まち未来コンテスト」と称した絵画コンテストを開催。自分たちが生きて



地下歩行空間で開催された「まち未来コンテスト」
作品発表

いくまちがどのようになっていったらよいか一人一人に考えてもらうきっかけになればという思いで、全国の小学生から『わたしが住みたい未来のまち』をテーマにして絵画を募集しました。結果として639作品の応募があり、札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)で開催した作品発表展示会では約1,800人の方々にご来場いただきました。来場された市民の方からは「感動した、とても素晴らしい」といったお声もいただき、子どもから大人までまちづくりを考えるきっかけになっていただけたのではと捉えています。今後も、このような子どもたちのための取り組みを続けてまいります。



新型コロナワクチン職域接種に協力

2021年8月～2022年4月にかけて、医療機関の協力のもと、新型コロナワクチン職域接種を実施しました。接種会場として、本社4階大会議室を開放し、問診ブースや接種ブース、経過観察室、体調不良者のための簡易ベッドを設置したブースなどを、スムーズな導線を意識し確保。当日は職員約25名がスタッフとして運営に携わり、岩田地崎建設の役職員及びその家族や関連企業の職員だけでなく、ご依頼のあった企業様を含む希望者2,500名(全3回延べ約6,500名)に安心して新型コロナワクチンの接種を受けていただきました。



皆様に安心してワクチンを接種していただきました

市長表彰
シルバー
企業

長年育んだノウハウと 社内の風土を生かした 社会貢献活動を

AEON
イオン北海道株式会社

イオン北海道株式会社

住所 札幌市白石区本通 21 丁目南 1 番 10 号
業種 総合小売業 設立 昭和 53 年 4 月
従業員数 19,053 名 認定 2020 年 8 月
URL <https://www.aeon-hokkaido.jp/home.html>



執行役員 経営管理統括部
環境・社会貢献・広報・IR 部長
玉生 澄絵 さん

強みを活かした 幅広いまちづくり活動

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」というイオンの基本理念のもと、食品廃棄物の削減や環境保全活動、子どもたちへの体験学習の機会提供など、様々なまちづくり活動を行っているイオン北海道株式会社。長年実施してきた社会貢献活動により蓄積されたノウハウと、全道的に大型店舗を展開していることを強みに、「イオン北海道だからこその活動」に積極的に取り組んでいます。



2022年10月に拡大イオン・デーとして、豊平川清掃を実施しました

フードドライブで食品廃棄物削減を目指す

フードドライブとは、「家庭で使いきれない、未開封かつ賞味期限内の加工食品を店舗に持ち寄ってもらい、必要としている団体に届ける」活動です。イオン北海道では、食品廃棄物削減に意欲的に取り組んでおり、その一環としてイオン札幌平岡店で2022年6月からフードドライブを毎月定例で実施。集まった食品は、NPO 法人たすけ愛ふくろう清田を通じて「ひらおか子ども食堂（ふらっと）」を利用する子どもたちや、公益財団法人札幌国際プラザを通じて、「札幌留学生交流センター」で暮らす外国人留学生に届けられました。特にコロナ禍では、濃厚接触等により外出ができない留学生に、集まった食品が療養セットとして届けられたほか、小さなお子様がいる留学生



地域の皆様から食品をご提供いただきました



NPO 法人たすけ愛ふくろう清田様に寄贈しました

の家庭には粉ミルクが提供されました。その際には、「助かりました」など感謝の言葉をいただいたそうです。

「実際に子どもたちや留学生たちが食品を受け取って喜んでいる様子を見て、ご家庭で使用されなかった食品が無駄になるのではなく、地域の誰かの役に立てられ、喜ばれていることや、当社がそのお手伝いをできていることをとても嬉しく思います。」と執行役員の玉生さん。フードドライブは今後、札幌市内の店舗だけでなく全道的に広げていく計画があり、家庭でもできる食品廃棄物削減策として、より積極的に取り組んでいく予定です。

check!

独自のノウハウを生かした活動を

電子マネー「ご当地WAON」である「創造都市さっぽろ WAON」 「SAPPORO 雫雪ミク WAON」の売り上げの一部を札幌市の文化芸術振興や観光振興のため寄付、毎月 11 日のイオン・デーを中心とした各店舗での清掃活動、店舗内での札幌市イベント等の開催など、イオン北海道だからこその活動に幅広く取り組んでいます。小学 1 年生から中学 3 年生までを対象としたエコクラブ「イオン チアーズクラブ」もその一つ。近隣の店舗の従業員（コーディネーター）がサポートしながら、農業体験や科学館への来訪など様々な体験を通して、環境や地域について深く考えるきっかけを子どもたちに提供しています。



チアーズクラブを通して体験学習の機会を提供

市民文化局長 表彰



SOMPOひまわり生命保険 株式会社 北海道統括部



住所 札幌市中央区北1条西6丁目2 損保ジャパン札幌ビル4階
業種 金融業・保険業 設立 昭和56年7月
従業員数 46名 認定 2019年12月 SOMPOひまわり生命
URL <https://www.himawari-life.co.jp>

「健康応援企業」として
市民の皆さまの健康を
支えています



北海道統括部 課長代理 戦略スタッフ 末繁 弦 さん(左) 北海道統括部長 菅原 浩之 さん(右)

人生100年時代、アプリ開発や喫煙率低下の 取り組みなどで多面的に健康を応援しています

「あなたが健康だと、だれかがうれしい」を企業スローガンに掲げる SOMPO ひまわり生命保険株式会社では、健康応援企業として札幌市民の皆さまの健康に寄与するための活動を幅広く行っています。ウォーキングアプリ「リンククロス アルク」もその一つ。歩いて健康になることを目的に、5区(中央区、清田区、東区、西区、豊平区)が監修したウォーキングコースを掲載し、ただ歩くだけでなく、楽しんで健康増進できるように工夫したアプリを提供しています。

また、除雪ボランティアや滑り止めの砂箱の設置を毎年行うなど、地域に根ざした活動にも積極的に取り組んでいます。



札幌市内のウォーキングコースを
楽しく歩いて健康増進
アプリについてはこちら
<https://www.sp.himawari-life.co.jp/linkx/about/service/ist/>

安田興業株式会社



住所 札幌市東区東苗穂3条1丁目8-14
業種 建設業 設立 昭和38年4月
従業員数 25名 認定 2020年5月
URL <https://www.yasuda-kougyo.jp>



取締役営業部長
安田 元喜 さん

地域の皆様との
コミュニケーションが
まちづくりの第一歩

地域とのつながりをより強化し、 安心・安全に暮らせるまちを目指す

「地球環境と建設の調和を願い」がキャッチフレーズの安田興業では、「清掃奉仕活動」「あいさつ声かけ運動」「消防団協力事業所表示制度への登録」を3つの柱としてまちづくり活動に取り組んでいます。全て「近隣の住民とのつながりを大切にしたい」という思いから長年続けています。

特に消防団での活動については現在、10年間継続した1期目が終了し、2期目として3名の職員が札幌東消防署・東苗穂分団の団員に登録中。春・秋の火災予防運動に合わせたパトロールや消防総合訓練大会、消火栓の除雪などに参加する中で、地域の皆様から「来てもらえて嬉しい」との声をいただいております。東区の安心・安全のために大切に活動している活動です。



地域とのつながりを深める
消防団での活動

株式会社セブン-イレブン・ ジャパン 北海道ゾーン



住所 札幌市中央区北1条西1丁目6 札幌地区事務所
業種 卸売業・小売業 設立 昭和48年11月
従業員数 8,930名 認定 2020年1月 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン
URL <https://www.sej.co.jp/>

コンビニチェーン最大手
だからこそできる活動で
地域に貢献します



北海道ゾーン
ゾーンマネージャー 幅崎 哲央 さん(左) 総務法務本部 総合渉外部
北海道ゾーン マネージャー 松坂 隆広 さん(右)

継続してきた地域の安全や食品ロス・環境保全のための 活動のほか、教育活動にも力を入れていく


株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、「誰もが安心して暮らしていけるまち」の実現のため、地域に寄り添う、なくてはならないお店を目指しています。女性・子どもの駆け込み対応や「てまえどり」の推進、「さっぽろエコメンバー」の登録を始めとして様々なまちづくり活動を行っていますが、現在力を入れているのが、学生への学びの場の提供です。社会人として、SDGsについてなど学校側から授業内容のリクエストを受け、小学生から大学生まで幅広く出張授業を行っています。また、今後は新型コロナウイルスの感染拡大によって中止を余儀なくされていた、児童養護施設への商品寄贈にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。



未来を担う子どもたちに向けた
出張授業

マルミプラス株式会社



住所 札幌市北区篠路3条7丁目5番14号
 業種 建設業 設立 昭和41年2月
 従業員数 20名 認定 2020年1月 
 URL <http://marumi-plus.jp/>

豊かな緑を未来へつなぐため、
 自然環境に配慮した
 まちづくり活動をしています



代表取締役
 刈田 晋弥 さん

創立55周年を迎え、特に環境保護を重要視した 多角的なまちづくり活動への取り組み

造園・土木工事を主に行うマルミプラス株式会社では、春・夏・秋の年3回
 行う大通公園の花壇造成によって、札幌市民や観光客の皆様へ憩いの場を提供し
 ています。さらに、環境にやさしい取り組みを自主的に行う事業所が登録できる
 「さっぽろエコメンバー」の中でも、最高レベルであるレベル3に認定されるなど、
 環境問題の観点から様々な活動に取り組んでいます。環境リスクを低減するために
 制定された国際認証規格である「ISO14001」も取得。北海道の豊かな自然環境を
 次世代に引き継いでいくことが目標です。

造園工事などの現場見学に高校生や大学生を受け入れるのも、豊かなまちを
 未来に受け継いでいく大切な活動の一つだと捉えています。



福祉除雪ボランティア活動で
 冬の暮らしも快適に

株式会社丸竹竹田組



住所 札幌市東区本町2条5丁目7番10号
 業種 建設業 設立 昭和34年(創業大正9年)
 従業員数 30名 認定 2020年4月
 URL <http://marutakeda.co.jp/>

100年間の感謝を込めて、
 現在(いま)も歴史(むかし)
 も大切に



代表取締役社長
 竹田 邦治 さん

地域の皆様が明るく暮らせるまちづくりだけではなく、 札幌の歴史も大切にしている活動を行っています

2020年に創業100周年を迎えた丸竹竹田組は、長年事業を続けてきた東区を
 中心に、安心・安全に暮らせるまちを目指して、清掃活動や「札幌市地域安全サポ
 ーターズ」への参加など幅広い活動を行ってきました。隣接している包括支援センター
 や病院に訪れる市民のために、社屋前には毎年異なる色とりどりの花を植え、明るく
 心安らぐまちづくりに貢献しています。

また、「地域社会貢献の永続」という企業理念に基づき、地域住民が安心して
 暮らせるまちを目指すだけではなく、これまでの歴史を大切にすることも重要という
 考えから、札幌村開拓に関する記録が多数収められた「札幌村郷土記念館」の
 施設修繕にも取り組んでいます。



地域の皆様の心安らぐまちを
 目指して活動を続けます

株式会社大庭組



住所 札幌市中央区南7条西15丁目2番21号
 業種 建設業 設立 昭和25年4月
 従業員数 14名 認定 2020年3月 
 URL <https://www.ohbagumi.co.jp>

地域の皆様との交流を
 励みに、長年さまざまな
 活動を続けています



常務取締役 正木 輝雄 さん(左) 取締役 企画調整部長 大庭 浩介 さん(右)

30年以上にわたってコツコツ続けている、 地域に根ざしたまちづくり活動をこれからも

「誠実に徹する」「礼節を重んじる」「人格の向上に努める」を社訓に掲げ、
 1950年に札幌で創業した大庭組は、さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度が
 できる以前から、長年にわたってまちづくり活動を続けてきました。1981年には
 大洪水をきっかけに、二条小学校入学式前の周辺清掃を始めています。

2003年からは福祉除雪ボランティアを、2015年から「中央区道路環境美化活動
 (アダプト・プログラム)」に参加し、月に1度社員で協力して道路の清掃活動や冬
 道への砂まきなどもコツコツと継続。これからも、地域のみなさんからの「おはよう」
 の挨拶や、「ありがとう」の声を励みに、清掃活動などの地域に根ざした活動に取り
 組んでいきます。



清掃活動で「ありがとう」
 が溢れるまちに

秋津道路株式会社



住所 札幌市豊平区中の島1条2丁目2番4号
 中の島クロスビル2階
 業種 建設業 設立 昭和37年12月
 従業員数 45名 認定 2020年8月 
 URL <http://akitsudoro.com/>

地域の方々と一体になって
 地元を元気づける活動を
 行っています



代表取締役 社長
 渡辺 慶人 さん

アダプト制度に参加し環境美化活動を独自に行うほか、 町内会の方々と一緒に行う地域貢献活動を大切に

秋津道路株式会社では、「植花活動」や「交通安全の街頭啓発」などのまちづ
 くり活動を地域と協力し合いながら進めています。特に、高校生の就業体験の受
 け入れを5年以上続けており、将来を担う子どもたちの育成に力を入れています。
 その一環として行っているのが、スポンサー企業としての札幌大学女子サッカー部
 の支援です。「企業として若い人たちの活動を応援していきたい」という思いから大
 切に取り組んでいます。

「少子高齢化が進む中、地元でお世話になっている企業として、少しでもまちを
 元気づける活動を一緒にしていけたら」と代表取締役の渡辺さんは力強く語りました。



支援によって躍進する札幌大学
 女子サッカー部

これまでの表彰企業

認定企業一覧



ゴールド企業

北海道コカ・コーラボトリング株式会社



シルバー企業

北土建設株式会社



シルバー企業

杉原建設株式会社



シルバー企業

株式会社札幌ドーム

令和3年度

局長表彰企業

- ・株式会社札幌ロードメイク
- ・新太平洋建設株式会社
- ・勇建設株式会社
- ・株式会社田中組
- ・大同舗道株式会社
- ・荒井建設株式会社 札幌支店
- ・丸彦渡辺建設株式会社



ゴールド企業

ムトウ建設工業株式会社



シルバー企業

岩田地崎建設株式会社



シルバー企業

イオン北海道株式会社

令和4年度

局長表彰企業

- ・SOMPOひまわり生命保険株式会社 北海道統括部
- ・安田興業株式会社
- ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン 北海道ゾーン
- ・マルミプラス株式会社
- ・株式会社大庭組
- ・株式会社丸竹竹田組
- ・秋津道路株式会社

1	ムトウ建設工業株式会社	28	ニッコー保障株式会社
2	株式会社ローソン	29	株式会社丸竹竹田組
3	株式会社札幌ロードメイク	30	さくら佐藤建設株式会社
4	北土建設株式会社	31	株式会社コクサク
5	新太平洋建設株式会社	32	道路工業株式会社
6	北海道コカ・コーラボトリング株式会社	33	株式会社三五工務店
7	勇建設株式会社	34	株式会社四宮造園
8	株式会社田中組	35	岩田地崎建設株式会社
9	株式会社セイショウ	36	秋津道路株式会社
10	杉原建設株式会社	37	イオン北海道株式会社
11	大同舗道株式会社	38	武夕技建創株式会社
12	荒井建設株式会社 札幌支店	39	株式会社リヴスタイル
13	丸彦渡辺建設株式会社	40	株式会社水草工業
14	SOMPOひまわり生命保険株式会社 北海道統括部	41	伊藤組土建株式会社
15	安田興業株式会社	42	北海道道路産業株式会社
16	三兼建設工業株式会社	43	株式会社澤木テック
17	橋本電気工事株式会社	44 </td <td> 大真エンジニアリング株式会社</td>	大真エンジニアリング株式会社
18	株式会社セブン-イレブン・ジャパン 北海道ゾーン	45	オムロンフィールドエンジニアリング 北海道株式会社
19	株式会社ふじ研究所	46	株式会社渡辺塗料商会
20	マルミプラス株式会社	47	札幌ヤクルト販売株式会社
21	株式会社札幌ドーム	48	東亜工業株式会社
22	日本緑化工株式会社	49	株式会社伊藤塗工部
23	株式会社北海道ロードサービス	50	株式会社花井組
24	札幌日信電子株式会社	51	株式会社北海メンテナンス
25	株式会社大庭組	52	株式会社HYK
26	株式会社みらい・コンテック	53	株式会社新生
27	北盛電設株式会社	54	KDDI 株式会社

(2023年1月時点：登録順)

